

発行 社会福祉法人
上富田町社会福祉協議会

〒649-2105
和歌山県西牟婁郡上富田町朝来 755-1
上富田福祉センター
tel.0739-47-4757 fax.0739-47-4731
Email k-syakyo@mb.aikis.or.jp
H.P http://kamitonda.shakyo-w.jp/

社協だより

「デイサービスセンターくちくまの」です



かぶらを収穫♪
メークイン種イモ植えました!



ちょっと
一息...



上富田町市ノ瀬にあるデイサービスセンターくちくまのでは、公用車駐車場うしろに「くちくまの農園」を作り、野菜を育て収穫しています。

収穫した野菜はデイサービス昼食や配食サービスの食材として提供し、また、福祉事業団の方へもお届けし大変喜んでいただきました。昨年は、ナスやジャガイモ・サツマイモ・かぶらにブロッコリー等を収穫。ご利用者の方にも大好評! 今年は、春先にメークイン・人参・インゲンを撒きました。農業ボランティアの方々にも協力して頂きながら、収穫が楽しみです。

私のボランティアの原点

岩田 吉田 榮

年末に押入れの整理をしていると賞状の筒が出てきました。あけて見ると私の名前の入った福祉からの感謝状でした。

平成7年とありますから、目のはなせない義母と24時間寝食を共にして7年目の時です。

やさしかった義父は昭和63年義母の事をたいへん気にしながら亡くなりました。その後しばらくして義母にどう接したらいいのかわからなくなり思い切って福祉へ相談に行き、あまりにも私の思いつめた様子に無理を聞いて下さったのでしよう施設を紹介して下さいました。一週間だけということでしたが、ワラをもつかむ思いでした。つれて行った日も私の手をにぎって離

そうともしませんでした。迎えに行った日もそうでした。

施設では昼夜問わず脱走されたと聞かされ、可愛相に、もう二度とこの手を離さないようにしようと思に誓いました。そして試行錯誤の末気の付いた事が（おばあちゃんに合わせればいいんや）と云う事です。こちらの押しつけはやめよう何か

わからない荷物をもって「帰ってきます」と云えば、いっしょに外に行き、車に

乗りたいと云えばそうしたり、大変でした。決して声を荒げたり、否定する事はだめです。主人が仕事から

帰ってくると、「あの人は誰ナ」と云う。すかさず私は主人に「スマイル、スマイル」と云ってしかめっ面をやめ

てもらったり・・・。この人には人間として生きてきた道があり人格があるのです。バカにされたり、叱りつけられる事は本意であることはその様子から見て

とれました。

（今この人の気持ちは）（今どうしてほしいのかな）（どうしてあげられるかな）（どう声をかけてあげたいのかナ）と自分に問いかけながらの7年目の時の物でした。

感謝状「社会福祉の念特に篤くその徳行は他の模範とするところです・・・」社会福祉協議会々長 木村善明とあります。身に余る言葉です。

私のボランティアの原点は義母です。そして今もその気持ちは持ち続けているつもりです。



配食サービスボランティアを募集しています

月～土曜日の週 1、2 回程度

午前 10 時 30 分～ 11 時 30 分頃

週 1 回だけでも大丈夫です。

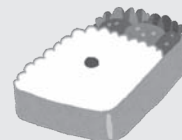
社会福祉協議会で作ったお弁当を高齢者の方や

一人暮らしの家庭や拠点に配達し、あわせて安否確認を行って頂きます。

お問い合わせ先 上富田ボランティアセンター 47-4757

ボランティア

募集中



平成二十八年年度

社会福祉法人

上富田町社会福祉協議会

事業計画と予算

〈重点目標〉

- 1 社会福祉協議会の運営機能の強化と財政基盤の確立
- 2 関係機関・団体との連携・協働の推進
- 3 ボランティアセンターの機能強化と活動推進
- 4 介護保険制度改正に伴う事業の整備・展開
- 5 地域福祉活動の推進
- 6 障がい福祉サービスの充実
- 7 住民自ら主体となって活動する小地域コミュニティ活動への支援

〈主な事業活動〉

- 在宅福祉サービス事業の推進
- ①居宅介護支援事業の実施
- ②訪問介護事業の実施
- ③デイサービス事業の実施
- ④予防給付事業の実施
- ⑤介護保険外介護サービス事業の実施

- 障がい者福祉サービスの推進
- ①居宅介護事業・重度訪問介護事業の実施
- ②地域生活支援事業の受託
- 介護予防事業の推進
- ①介護予防一般高齢者施策事業の推進
- ②生きがい活動支援通所事業の推進
- ③通所型介護予防事業の推進
- ④生活支援コーディネーターの配置
- ⑤生活支援サービス（配食）の推進
- ⑥外出支援サービス事業の実施
- 地域福祉活動の推進
- ①広域社協事業への参加
- ②成年後見制度の利用相談支援
- ③福祉サービス利用援助事業の充実
- ④ふれあいいきいきサロン事業の推進
- ⑤ゲートボール大会・グラウンドゴルフ大会の開催
- ⑥愛の日事業の実施
- ⑦小地域コミュニティ活動支援
- ⑧かみとんだ健康福祉と文化のまつりへの参加

- ⑨福祉機器の無料貸出
- 地域公益活動
- ①一人暮らし高齢者等学生声掛けボランティア事業活動支援
- ②各地区での児童下校時見守り活動への支援
- 資金貸付事業
- ①生活福祉資金貸付（県社協からの事務委託）
- ボランティア活動
- ①ボランティアセンターの機能強化と活動推進
- ②ボランティアコーディネーター育成
- ③個人ボランティア人材の発掘及び広報・啓発の推進
- ④ボランティア活動の促進
- ⑤福祉関係団体との連携・活動支援
- 災害ボランティアセンター体制整備の強化
- ①社会福祉協議会における災害時の相互体制強化
- ②大規模災害に備える為のセンター設置訓練・研修会の開催
- 広報・啓発事業
- ①社協だよりの発行
- ②町広報誌の活用及び行政無線

- 放送の利用
- ③社協ホームページの活用
- 福祉関係団体の支援と連携
- ①福祉団体に対する住民の参加促進や社会福祉事業の活動支援
- ②障がい児夏期保育の支援
- 福祉教育の推進
- ①福祉協力校等の活動支援
- ②児童・生徒の福祉活動及び福祉学習への参加促進
- 相談事業の推進
- ①心配ごと相談所の開設
- ②人権相談・行政相談との協力及び関係機関との連携
- ③相談員の研修会への参加と相互研修の実施
- 社協会員の加入促進
- ①社協活動や会員制度への理解を求め、継続的な地域福祉活動の実施
- 共同募金事業
- ①町内会協力による戸別募金・募金箱による募金等の実施

平成28年度 一般会計収支予算

【単位：千円】

収 入		支 出	
会費収入	1,000	人件費支出	239,360
寄附金収入	1,500	事業費支出	29,440
経常経費補助金収入	8,100	事務費支出	18,670
受託金収入	23,380	共同募金配分金事業費	490
貸付事業収入	10	助成金支出	850
事業収入	2,620	基金積立資産支出	10
介護保険事業収入	259,950	積立資産支出	6,500
障害福祉サービス等事業収入	2,410	退職手当積立基金預り金支出	9,490
受取利息配当金収入	20		
その他の収入	400		
災害見舞準備積立資産取崩収入	100		
前期末支払資金残高	5,320		
計	304,810	計	304,810

赤い羽根共同 募金の御礼

くあたたかい思いやり
ありがとうございます

赤い羽根共同募金運動は、たくさんの方々の善意とまごころによって支えられております。今回もおかげさまで、1,108,064円の募金が寄せられました。皆様方からご協力いただきました募金は、和歌山県共同募金会を通じて、県内の社会福祉活動を行っている施設・関係団体に配分され、福祉の充実に役立てられています。

募金には、住民一人ひとりの参加に加え、各町内会の皆様はじめ、各種団体の皆様のご協力をいただき、心より厚くお礼申し上げます。今後とも一層のご理解をいただき、「お互いが支えあう福祉の町づくり」にご協力をお願い申し上げます。



心配ごと相談

平成28年5月～平成28年7月までの相談日

上富田町社会福祉協議会では、下記日程で午後1時～3時まで心配ごと相談所を開設しています。費用は無料で、相談内容の秘密は厳守されます。

相談は、相談員3名、事務局職員1名で対応します。最寄りの相談所へお気軽にお越し下さい。

上富田町社会福祉協議会(上富田福祉センター) TEL 47-4757

上 富 田 福 祉 セ ン タ ー	5月19日	5月26日
	6月 2日	6月16日
	7月 7日	7月21日
岩 田 公 民 館	6月23日	
市ノ瀬農村環境改善センター	5月12日	7月14日

善意のご寄付お礼

平成27年12月1日から平成28年3月31日まで杜協へお寄せいただきました善意のご寄付です。厚くお礼申し上げます。

●満中陰の志として

市ノ瀬 田上 島枝 様
生馬 林 晴生 様
市ノ瀬 谷口 弘 様
生馬 芝 良一 様
朝来 堂柿 政雄 様
●金一封として
千葉市 後呂 功子 様
朝来 圓鏡寺無相会 様

●一般寄付として

ポータブルトイレ、紙おむつ
市ノ瀬 三栖 勝 様
・タオル
岩田 谷本 恵美子 様
朝来 上村不老会 女性部 様

・シルバークー

田辺市 新家 すゑ 様

・清拭布

朝来 早川 節 様
岩田 立平ボランティアグループ 様

他にも匿名の方のご寄付を頂いています。皆様方のご芳志に感謝申し上げます。



小山地区の「トイレ美化倶楽部」を紹介させていただきます

当地区には一瀬王子跡があり、春には堤防敷が桜の花で、秋は河川敷がコスモスの花でじゅうたんを敷き詰めたようになり多くの人が訪れています。

そこに念願だった公衆トイレが地元の方々の献身的な取り組みと財産区の支援をいただき完成しました。そして、使用される方に気持ちよく使っていただこうと地元有志のボランティアの方が清掃を行ってくれています。**おもてなし本当にありがとうございます。**

神々（こうこう）しさ、古（いにしえ）の香り、花の香り、富田川のせせらぎが心を癒してくれます。皆さんも是非一度訪ねられてはいかがでしょうか。

地域全体で

子どもを見守り育てる「上富田っ子見守り隊」



～私たちの見守り活動～

見守り隊の皆さんには名前入りの腕章・オレンジの帽子をかぶっていただき、子ども達には安心感を！不審者には抑止力効果を！発揮してくれています。

昨今、子ども達が犠牲になる事件、事故が全国的に伝えられる中、上富田町内でも不審者情報が再々聞かれるようになり、大人達が子ども達を見守る活動が必要となっています。活動内容としては、要所に立って下校する子ども達を見守り、声掛けを行う、あるいは「〇〇しながら……」など自分のスタイルで下校する子どもや下校後に遊んでいる子ども達を見守り、声掛けをして下さっています。



【見守り隊の方からの声】

「毎日、子ども達の様子（顔）を見るだけで元気をもらえる。家には高齢者しかいないので子ども達の笑顔、声を聞くと疲れるのも忘れる。オレンジ色の帽子を見ると子ども達の方から挨拶してくれる。感謝したいのはこっちの方や」